



2025.9

SOUND BAR **SR-X90A**

XBOX

●SURROUND:AI、SURROUND、MusicCast®、musiccast はヤマハ株式会社の登録商標です。●Dolby、Dolby Vision、Dolby Atmos、および はドルビーラボラトリーズライセンスに基づき製造しています。●DTSの特許に関してはhttp://patents.dts.comをご覧ください。該当製品は全てはDTS、Inc.のライセンスに基づき製造しています。DTSとそのシンボルマーク、およびDTSとそのシンボルマークの組み合わせ、DTS:X、**dts x**は米国及びその他の国々におけるDTS Inc.の登録商標または商標です。© DTS, Inc. All Rights Reserved. ●AURO-3D®はGOER DYNAMICS、BVの登録商標です。AURO、AURO-3D、Auro-CodecおよびAuro-Matic はGOER DYNAMICS、BVの登録商標です。●HDMI、**HDMI**、およびHigh-Definition Multimedia Interfaceは、米国およびその他の国々におけるHDMI Licensing LLCの商標または登録商標です。●このフロントサウンドシステムでAirPlayを使用するには、最新バージョンのiOS、iPadOS、またはmacOSを推奨します。Works with Apple AirPlay/バッジを表記したアクセサリーは、バッジが表す技術に適合するように設計され、アップルが定める性能基準を満たしているとデベロッパによって認定されたアクセサリーであることを示します。Apple、AirPlay、Apple TV、Apple Watch、iPad、iPad Air、iPad Pro、iPhone、Lightning、iTunesは、米国およびその他の国で登録されたApple Inc.の商標です。日本国内において、iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。●Bluetoothおよび **Bluetooth** はBluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、ヤマハ株式会社は、これらのマークをライセンスに基づき使用しています。他の商標および商号は、各所有者の財産です。Bluetoothプロトコルスタック (Blue SDK) © 1999-2014 OpenSynergy GmbH All rights reserved. All unpublished rights reserved. ●radikoという名称やロゴ、「radiko」アイコンはradikoの登録商標です。●DeezerおよびDeezerロゴは、フランスおよびその他の国に登録済みのDeezer S.A.の登録商標です。●Spotifyおよび **Spotify** **Spotify** **Spotify** はSpotify Groupの登録商標です。●「Qobuz」、および「Qobuz ロゴ」はXANDRIE SAの商標です。●Amazon、Alexa及び関連するすべてのロゴはAmazon.com、Inc.またはその関連会社の商標です。●Wi-Fi製品、Bluetooth®対応製品が使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が共有する周波数帯です。他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断されることがあります。●規格および仕様は、改良の際に予告なく変更することがあります。●レコード、テープ、放送、ビデオソフトなどから録音・録画したものは、個人として楽しむなどのほかは著作権法上、権利者に無断で使用できません。●オーディオ製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後8年です。●保証書はお買上げ販売店で所定の事項が記入されたものをお受け取りください。●掲載製品の色調は印刷のため実物と異なる場合があります。■AVラックや家具類は特に記載のあるものを除き、全て撮影用の小道具またはCG合成となります。※本カタログに掲載の写真は接続ケーブルなどを一部省略して撮影しています。ご使用の際にはスピーカーケーブルなどの配線が必要です。また、スクリーンとテレビ画面はハメコミ合成です。



注意

オープン価格製品の価格は、販売店にお問い合わせください。本カタログに掲載されております製品の設置などに要する料金については、お買上げ販売店にご相談ください。本カタログの内容は、特別な記載がない限りにおいて制作時点での現行販売品についてのものです。カタログ制作時期によっては実状との差異が発生する場合がありますのでご了承ください。

ヤマハホームシアター・オーディオ製品サイトではウェブフォームによるお問い合わせをお受けしております。

<https://jp.yamaha.com/av/>

ホームシアターとオーディオ製品の最新情報をお届けしています。

掲載商品についての詳細はお買い上げの販売店または当社お客様コミュニケーションセンターへご連絡ください。

お客様コミュニケーションセンターオーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口



TEL 0120-135-808

携帯電話、IP電話からは TEL 050-3852-4089

月曜日～金曜日 10:00～17:00（祝日、センター指定休日を除く）

ウェブサイト <https://jp.yamaha.com/support/>

ヤマハ楽器音響製品お客様サポート

LINE公式アカウント(チャットサポート)

月曜日～金曜日 10:00～16:00（祝日、センター指定休日を除く）



YamahaとMembers（お客さま）をMusicで結ぶ

Yamaha **Music** Members

「ヤマハミュージックメンバーズ」は、音楽を楽しむ皆さま、ヤマハの製品やサービスをご愛用のお客さまに、より充実した音楽ライフをお楽しみいただけるよう、音楽にまつわる魅力的なイベントやサービス・特典をご提供します。まずはWebサイトにアクセス！



SOUND BEYOND IMAGINATION

想像を超えるサウンドバー

AVレシーバーも手掛け、3次元立体音場や本格ホームシアターの世界を知り尽くしたヤマハからサウンドバーの新たなフラッグシップ SR-X90Aが登場。さらに進化させたビームスピーカー技術の搭載により、ヤマハのサウンドバー史上、最もリアルなハイトチャンネル、Dolby Atmos®再生を実現しサウンドバーの領域を超えたイマーシブな映像体験を届けます。

SR-X90A

サウンドバー
オープン価格* (B)ブラック
JANコード: 49 57812 71199 9

COMPATIBLE WITH
Dolby Vision Dolby Atmos DTS:X Auro3D

Works with Apple AirPlay Wi-Fi CERTIFIED Bluetooth HDMI

SURROUND: MusicCast

一新したビームスピーカー技術

2004年に、ワンボディでリアルサラウンドが楽しめる新しい形のホームシアター「YSP-1」を発売して以来、ヤマハは20年以上にわたってビームスピーカー技術を研究し続けてきました。SR-X90Aでは、そのビームスピーカー技術を継承し、本体天面にトータル12基（左右各6基ずつ）の垂直ビーム専用アレイスピーカーを搭載したうえ、独自の高性能アンプYDA-141や高精度DSP制御により、天井反射による圧倒的にリアルなハイトチャンネル再生を実現。これまでのサウンドバーとは一線を画す没入感、Dolby Atmos®ならではの立体音場で映画を楽しむことができます。



サウンドバーによる映像体験を革新

SR-X90Aは、ホームシアターに新たな革新をもたらすサウンドバーです。高さ85mmのスリムなセンターユニットの筐体には、厳選されたスピーカーユニット群を搭載。そしてそれらを包み込む1.6mm厚の鉄を使用した高剛性キャビネット、微細に残った振動を受け止めるために接地面を増やした大型樹脂製フットを採用するなど、本格HiFiオーディオ並みのビルドクオリティを追求しました。さらに新開発のシンメトリカルフレアポート™を採用したサブウーファーとの組み合わせにより、これまでにない映像体験を提供します。



優美かつ完璧な音場再現を追求した新開発スピーカー

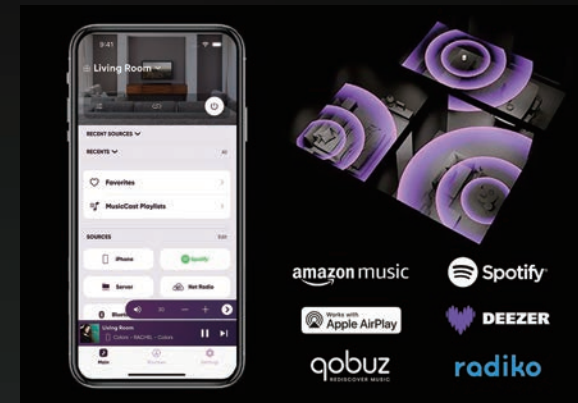
本機専用のアイシェイプド・オーバル・スピーカーを開発し、センターに2基、左右に1基ずつ搭載。独自の楕円形状によりスピーカーコーンの強度と追従性を高め、少ないユニット数でもパワフルかつ豊かな中音域再生と、音の干渉を抑えたクリアな音質を実現しました。さらにスピーカーの構造と磁気回路を最適化することで高音域の明瞭さを高めています。これらにより、膨大な音の情報が収録されている最新コンテンツも忠実に描き出す、ヤマハのサウンドバー史上最高とも言える音質と音場再現を可能にしました。





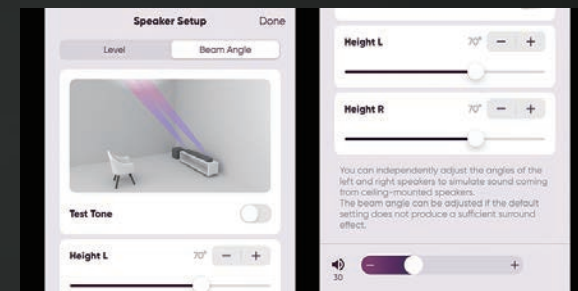
没入感をさらに高める 独自のサラウンド機能

ヤマハ AVレシーバーのプレミアムモデル AVENTAGE (アベンタージュ)で採用されているQualcomm®製の64bit SoC「QCS407」により、高精度な演算処理を実現した「SURROUND:AI」を搭載。シーンに応じて最適な音場効果を自動生成する独自のサラウンド機能により、まるでヤマハのサウンドエンジニアがシーンごとに最適な音に調整してくれているような、理想的な音場で様々なコンテンツを深く、じっくり楽しむことができます。



独自のワイヤレスネットワーク機能 「MusicCast®」

対応機器の操作や、音楽コンテンツの共有などがアプリひとつで行えるヤマハ独自のワイヤレスネットワーク機能「MusicCast®」(ミュージックキャスト)を搭載。さらにロスレス音質の「Amazon Music HD」をはじめとする様々な音楽配信サービスに対応したほか、AirPlay2を使ってApple Musicを再生するなど、家中どこでも自由に音楽を楽しむことができます。



MusicCast®アプリ

電源のON/OFF、音量調節といった基本操作はもちろん、ビームスピーカーの角度調整やボリューム調整など、こだわりの操作が可能です。他にも、ストリーミングサービスの選択や、他のMusicCast対応機器の操作も画面を見ながらスマホやタブレットひとつで簡単におこなえます。



クリアボイス

セリフやナレーションなど人の声を自動的に判別し、人の声を聞こえやすくするクリアボイス。従来モデルでも搭載されていたこの機能をバージョンアップしたことで、ストリーミングサービスの動画から映画、テレビ番組といったあらゆるコンテンツのセリフ・ボーカルをより聞き取りやすくします。



3Dサラウンドオーディオフォーマット AURO-3D®に対応

SR-X90Aは映画だけでなく音楽コンテンツにおいてもAURO-3D®対応やリアル・ハイトチャンネル再生の効果を活かしてその魅力を高めます。ライブ映像では、実際にコンサートホールで聴いているかのような臨場感で楽しむことができ、ステレオ(2チャンネル)の映像コンテンツもAURO-3D®のAuro-Matic upmixerにより、立体的な音場で再現することが可能です。



壁掛け設置対応

センターユニットは、脚を取り外して壁掛け設置が可能です。インテリアに溶け込み、スタイリッシュなホームシアター空間を演出できます。

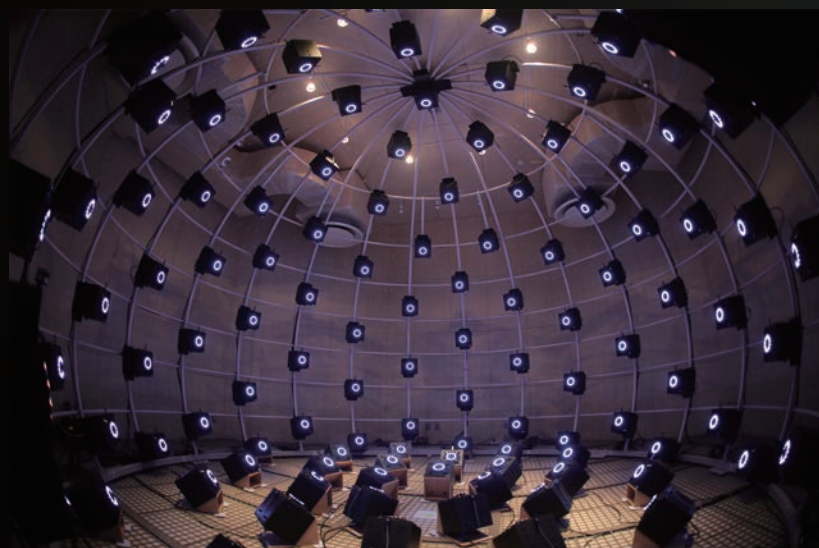
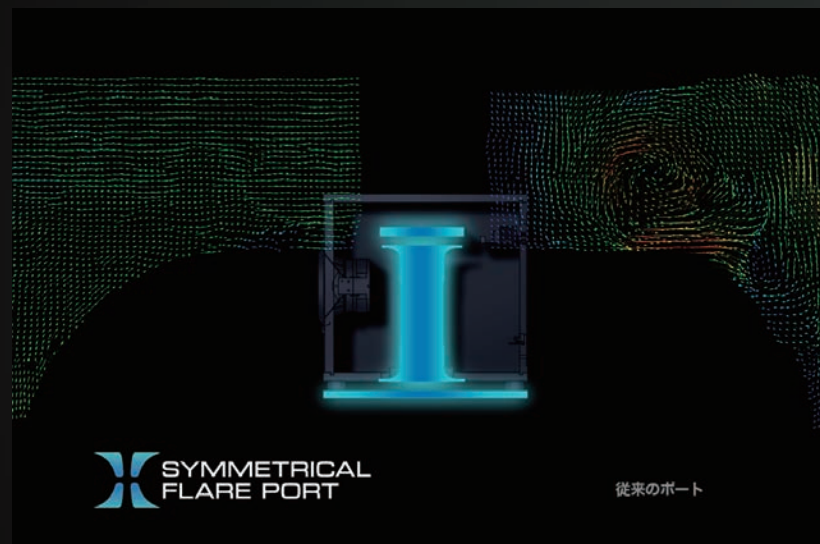


かんたん接続&操作

サウンドバーとテレビの接続は、HDMIケーブルまたは光ケーブルを1本繋ぐだけでOK。さらにHDMI-CEC(HDMIリンク機能)やeARCに対応しているので、テレビのリモコンを使って、本体のON/OFF切替えやボリューム調整などの基本操作が行えます。

新技術による、深く、 パワフルな低音再生

管楽器などの開発に活用されるPIV(Particle Image Velocimetry)計測によって辿り着いた新技術シメトリカル フレア ポート™を採用したサブウーファーを採用。水平・垂直方向ともに対称な形状を持つこのポート構造は、低音再生時に発生する強い空気の流れをスムーズに排出することでノイズの発生を抑え、コンテンツに収録された音を忠実に引き出す力強さと深みを兼ね備えたビュアな低音再生を実現します。



*高臨場感音響信号処理実験室

TRUE SOUNDを実現する 研究・開発施設

130年以上の歴史を誇り、世界最大級の楽器メーカーであるヤマハは、音を生み出す瞬間を熟知し、ライブコンサートの要であるミキシングコンソールの第一人者として著名アーティストの活動を支え続けてきました。さらに音、音楽に関わるあらゆる分野で世界トップクラスの研究・開発能力を持ち、この長年にわたる経験と幅広い知識がSR-X90Aの音づくりに也大いに活かされています。

SPECIFICATIONS

CENTER UNIT



フロントスピーカーシステム

実用最大出力 (JEITA)	フロント L/R 100 W x 2 [1チャンネル駆動]、 センター 100 W [1チャンネル駆動]、 ハイト L/R 2.5 W x 12 [1チャンネル駆動]
スピーカーユニット	フロント L/R (フルレンジ) 形式:密閉型 [非防磁]、スピーカーユニット:11×5,3cm コーン型×2、 再生周波数帯域:120Hz~3,2kHz、インピーダンス:6Ω (ツイーター) 形式:密閉型 [防磁]、スピーカーユニット:2,5cm ドーム型×2、 再生周波数帯域:3,2kHz~20kHz、インピーダンス:6Ω
	センター (フルレンジ) 形式:密閉型 [非防磁]、スピーカーユニット:11×5,3cm コーン型×2、 再生周波数帯域:120Hz~3,2kHz、インピーダンス:12Ω(各 6Ω) (ツイーター) 形式:密閉型 [防磁]、スピーカーユニット:2,5cm ドーム型、 再生周波数帯域:3,2kHz~20kHz、インピーダンス:6Ω
	ハイト 形式:密閉型 [防磁]、スピーカーユニット:2,8cm コーン型×12、 再生周波数帯域:500Hz~20kHz、インピーダンス:4Ω
再生周波数帯域	120Hz~20kHz
入出力端子	(入力) HDMI: 1, 光デジタル: 1 (出力) HDMI: 1 [eARC/ARC/CEC対応] (ネットワーク) Bluetooth®: 1、無線LAN規格 (Wi-Fi) 1、Ethernet:1 (ワイヤレス出力) ワイヤレスサブウーファー用: 1
消費電力	54 W
待機時消費電力	0,5 W (HDMI コントロール、スタンバイスルー、ネットワークスタンバイ、Bluetooth® オフ時)、 2,0 W (HDMIコントロール、スタンバイスルーオン、ネットワークスタンバイ、Bluetooth® オフ時)
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	1180 × 85 × 143 mm、1180 × 76 × 155 mm (壁掛け設置時、取付金具を含む)
質量	11,0 kg
付属品	リモコン(単4乾電池2本同梱)、電源コード(2本)、取付金具(2個)、 ワッシャー(2個)、クイックガイド



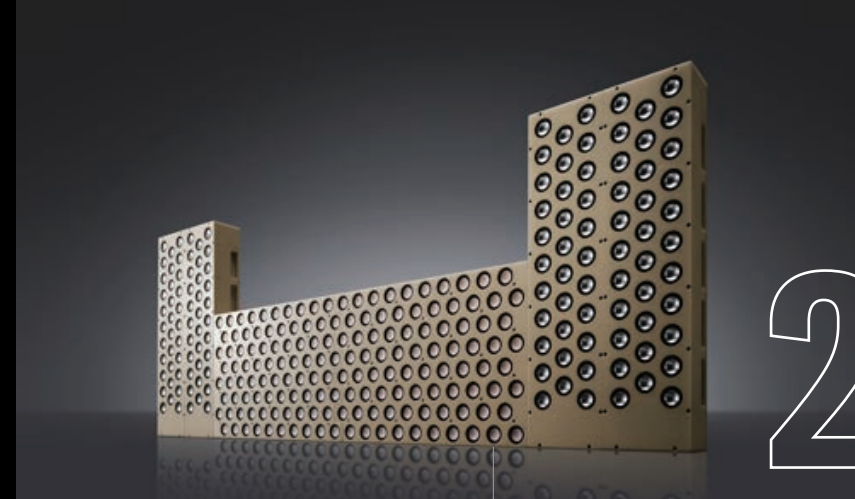
SUBWOOFER



サブウーファー

タイプ	バスレフ型[非防磁]
実用最大出力	100 W
スピーカーユニット	17 cm コーン型
入力	ワイヤレス: 1
再生周波数帯域	33Hz~120Hz
消費電力	24 W
待機時消費電力	2,0 W
外形寸法 (幅×高さ×奥行)	241 x 378 x 414 mm
質量	12,7 kg

YAMAHA SOUND BAR HISTORY



2001

ビームスピーカー技術のオリジナル、それはヤマハ

今でこそ他のメーカーのサウンドバーでも採用されているビームスピーカー技術ですが、その技術を家庭用として完成させ、世界で初めて商品化に成功したのがヤマハです。さらに、複数のスピーカーをデジタル信号処理により高精度に制御し音のビームを作り出すヤマハのビームスピーカー技術は指向性が高く、圧倒的にリアルな音場を再現できる唯一無二の技術です。

2004



ホームシアターの常識を変えたYSP-1を発売

2004年、音のビーム化と壁反射を利用した独自の技術により、ワンボディでありながらリアルな5.1chサラウンド再生を世界で初めて実現したサウンドバー YSP-1を発売。全く新しいフロントサラウンドシステムとして、ホームシアターの新しい世界を切り拓きました。その後、YSPシリーズとして様々なモデルが発売され、一般ユーザーからオーディオファイルまで、幅広い層で今でも高い評価を得ています。



2015